

# 産直システム

## インストールマニュアル

(SQLServer2014・V-REGI 対応)

— 第5版 —

本システム動作保証対象 OS は、Windows7・Windows8・Windows8.1・Windows10 です

\*\*\* もくじ \*\*\*

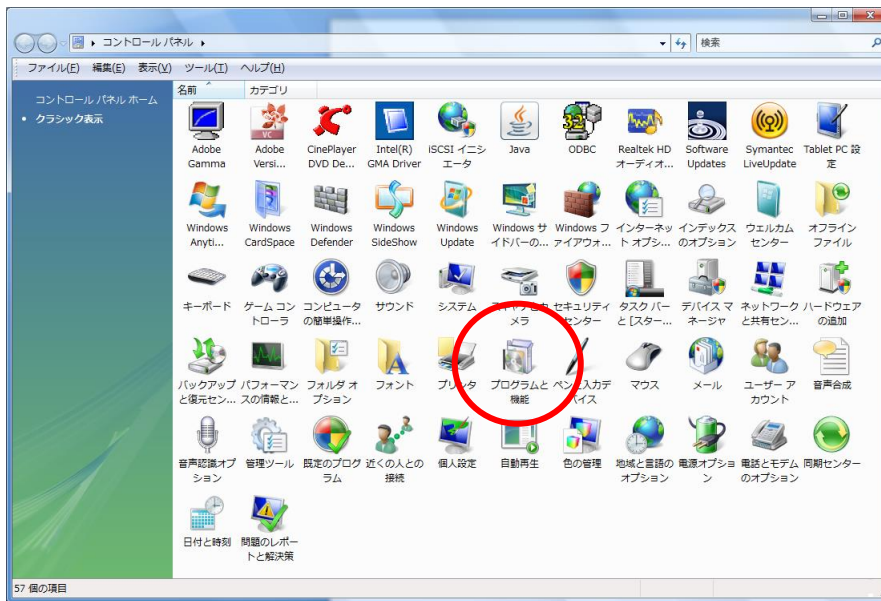
△▼△ インストール前にご確認ください △▼△.....	3
1. 産直システムのインストール.....	4
4. データベース作成.....	21
5. ライセンス登録.....	23
6. タッチパネル対応 ラベル発行ソフトのインストール ※オプション※.....	26
7. フォントをインストールします ※補足※.....	31
8. レジスタに通信用アプリケーションをインストールします.....	34

本書の内容およびプログラムは、改良のため予告無く変更することがあります。  
またプログラム改良のため、本書の内容と実際の画面・操作が異なる場合があります。

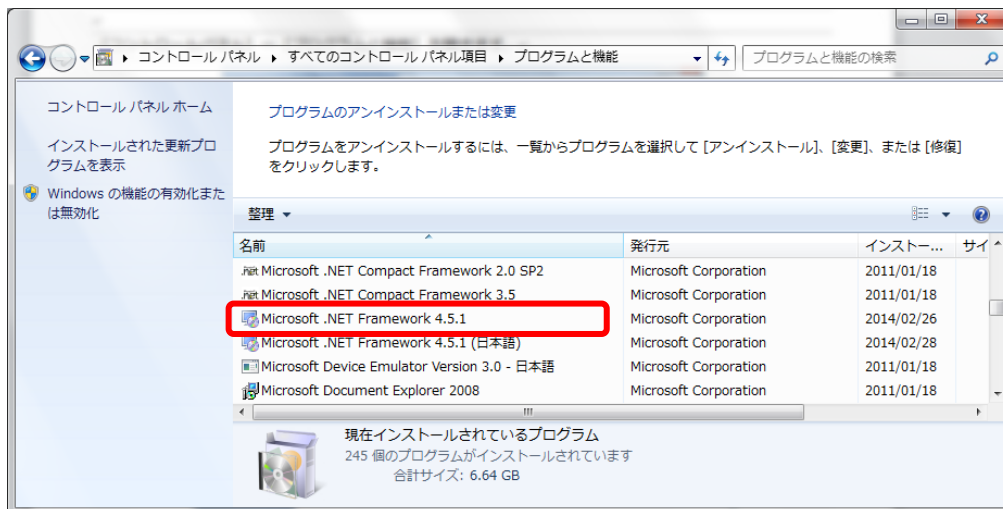
お客様のパソコンにより、ファイルの識別子（\*.txt や\*.exe など）が表示されない場合があります。

## △▼△ インストール前にご確認ください △▼△

[コントロールパネル] - [プログラムと機能] を開きます。



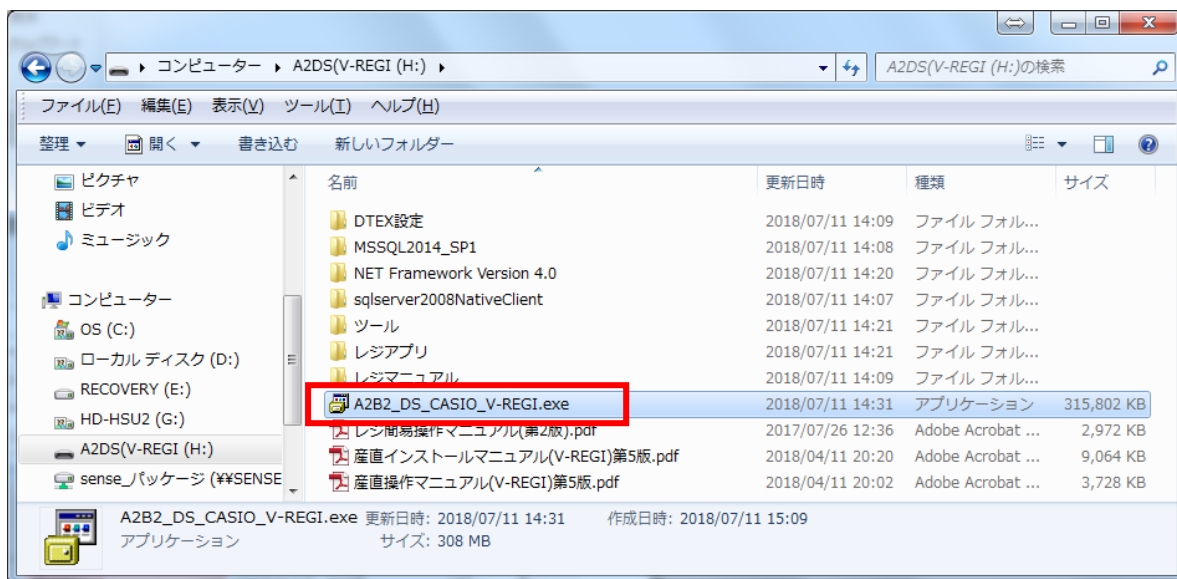
「Microsoft .NET Framework 4.0」以上がインストールされていることをご確認ください。



## 【インストール手順】

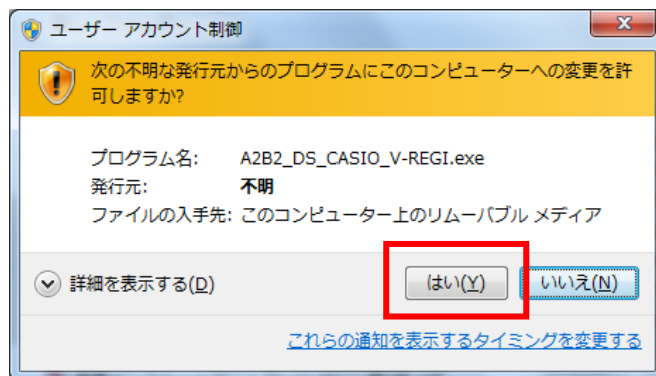
### 1. 産直システムのインストール

①CD内 [A2B2\_DS\_CASIO\_V-REGI.exe] を右クリックし、「管理者として実行」を選択します。



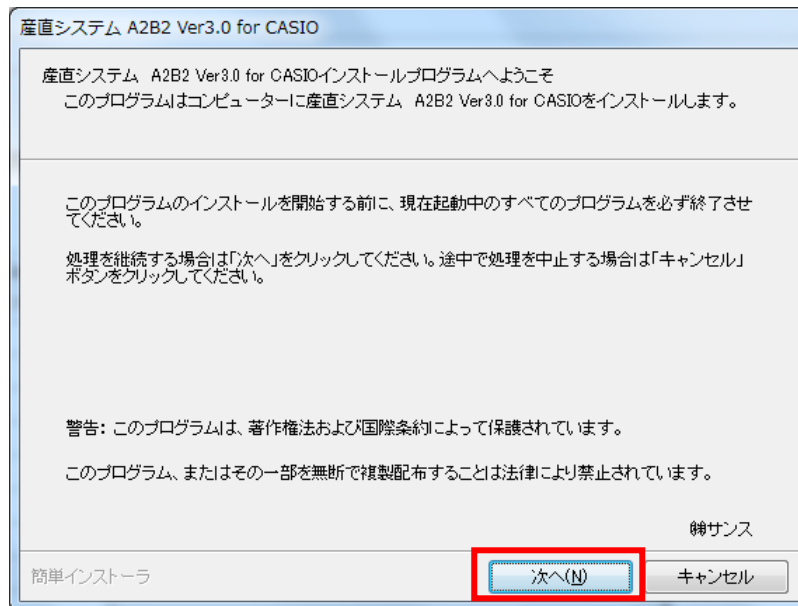
②ユーザアカウント制御の表示

「はい」をクリックします。

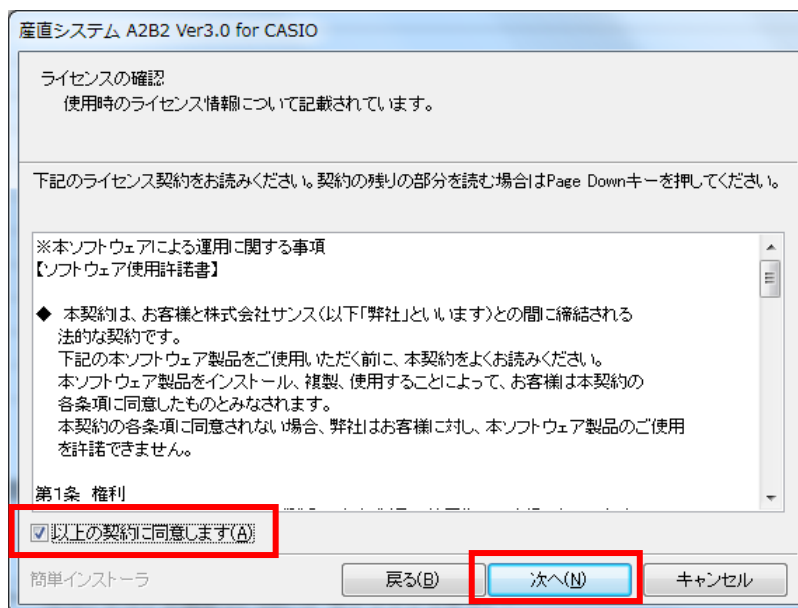


### ③産直システム A2B2 のインストール

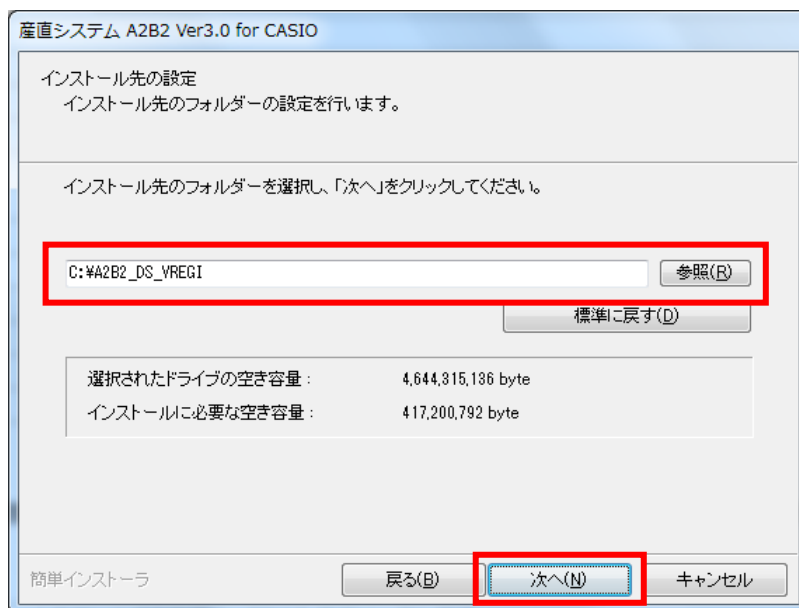
インストーラが起動します。[次へ] をクリックします。



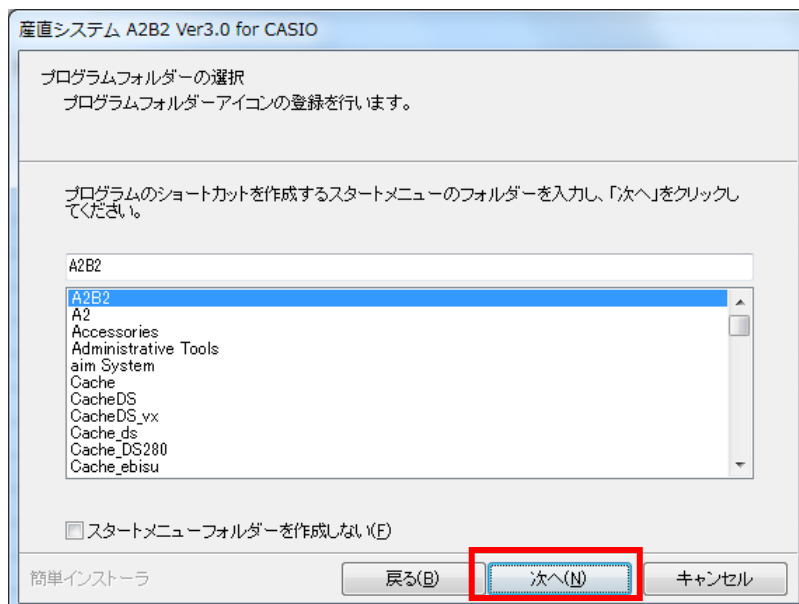
「以上の契約に同意します」にチェックを付け、[次へ] をクリックします。



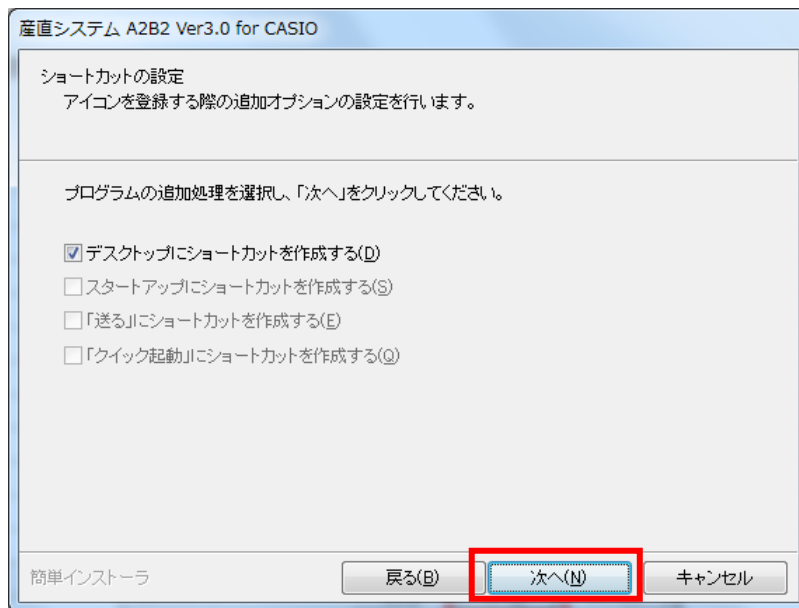
インストール先フォルダを確認し、[次へ] をクリックします。



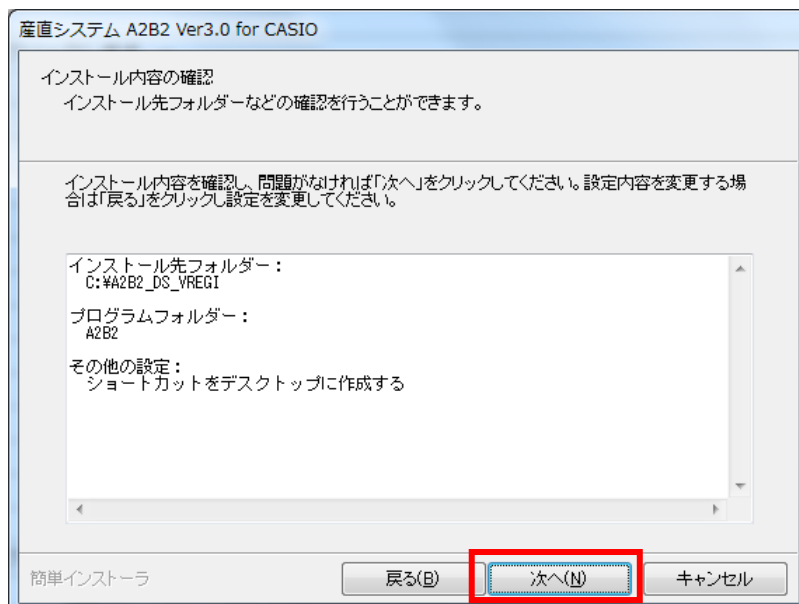
[次へ] をクリックします。



[次へ] をクリックします。



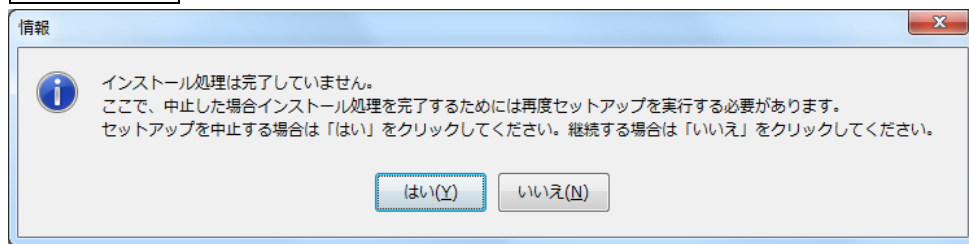
[次へ] をクリックします。



[次へ] をクリックします。

<<< インストールを中止する場合 >>>

上の画面で **キャンセル** をクリックします。



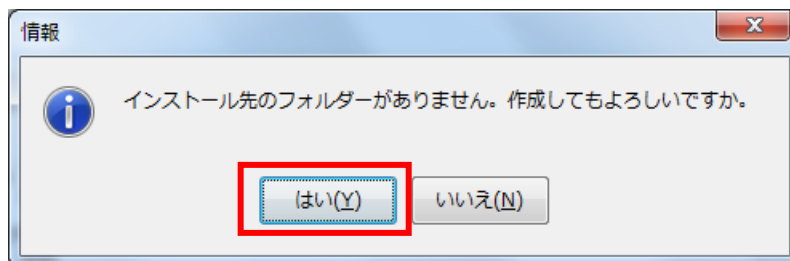
中止する場合は [はい] をクリックします。

インストールを継続するには [いいえ] をクリックします。

指定フォルダが存在しない場合は、下の画面が表示されます。

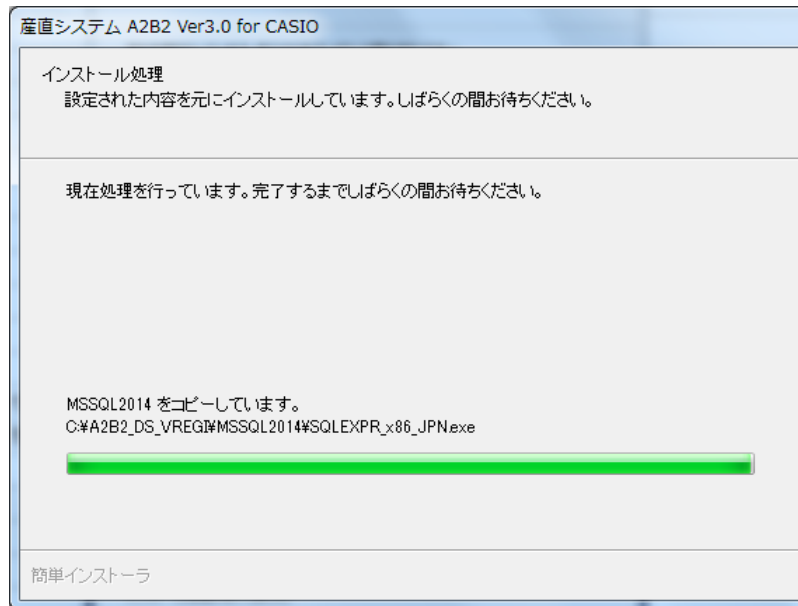
作成する場合は [はい] をクリックします。

作成しない場合は [いいえ] をクリックします。



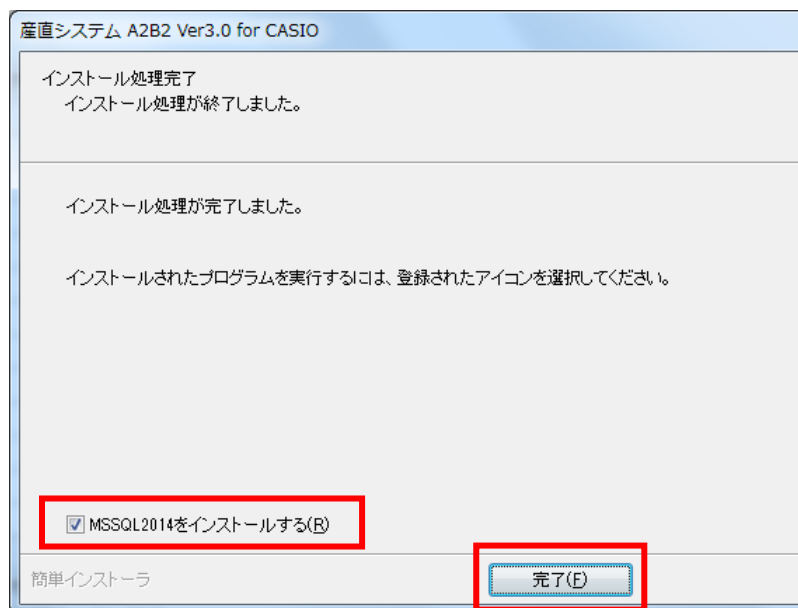


産直システムのインストールが開始されます。



完了メッセージが表示されます。

[完了] をクリックします。



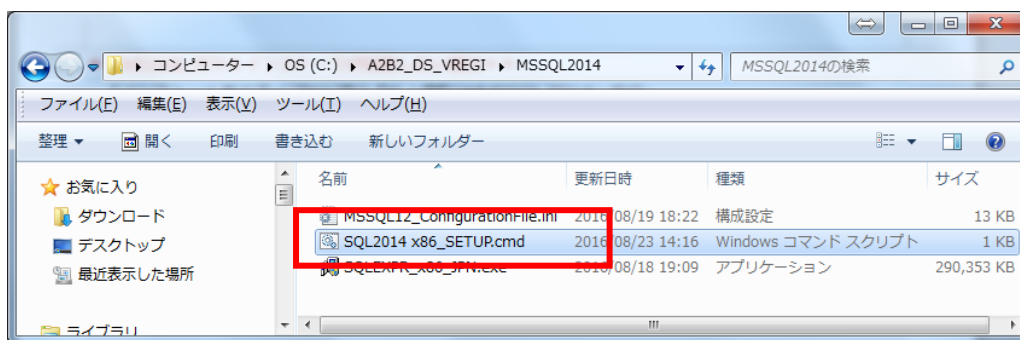
「MSSQL2014 をインストールする」が表示されない、もしくは  
MSSQL2014 のインストーラが起動しない場合は

**\*\*MSSQL2014 インストーラが起動しない場合\*\*** へお進みください。

**\*\*MSSQL2014 インストーラが起動しない場合\*\***

「インストール先ドライブ¥A2B2\_DS\_VREGI¥MSSQL2014」内の

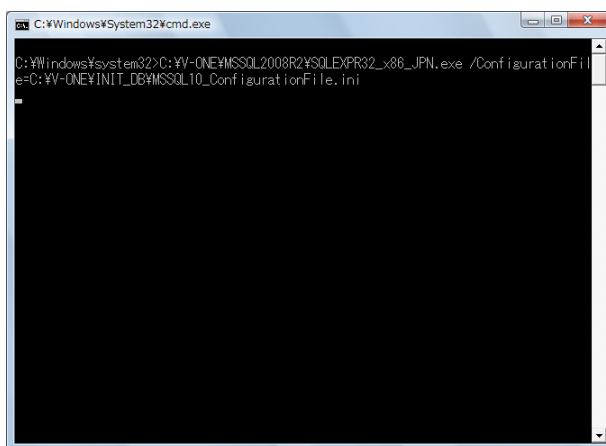
「SQL2014 x86\_SETUP.cmd」を右クリックし、「管理者として実行」で起動します。



コマンドプロンプトが起動し、SQLServer2014 のインストーラが起動します。

インストール手順につきましては、次ページ以降

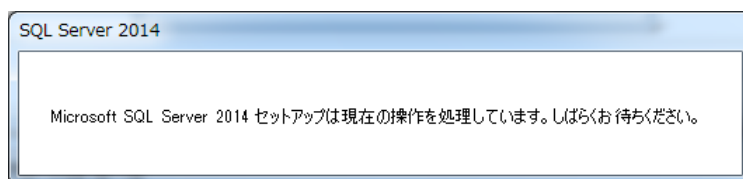
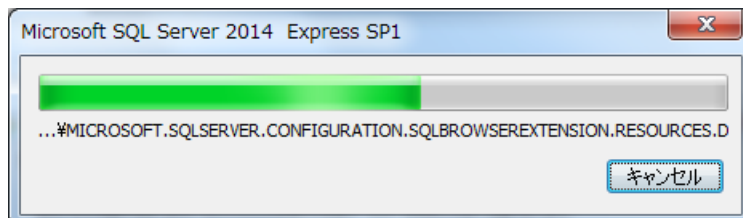
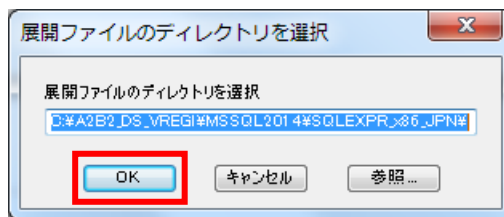
「3. SQLServer2014 のインストール」を参照してください。



### 3. SQLServer2014 のインストール

産直システムインストール後、自動で開始します

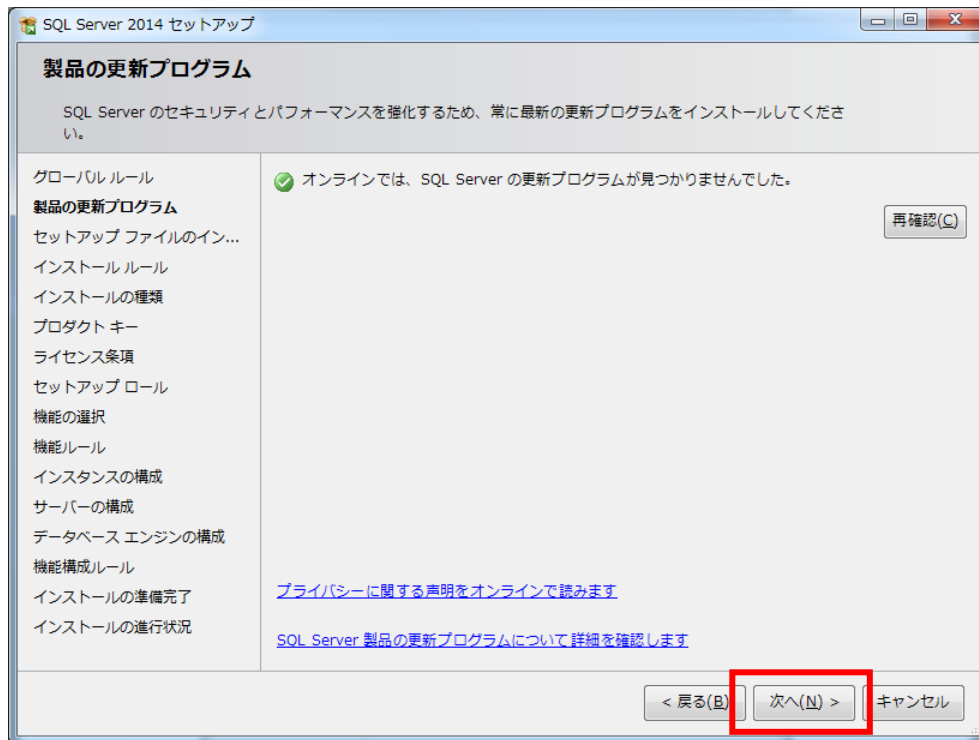
ファイルの展開が行われます。OK をクリックします



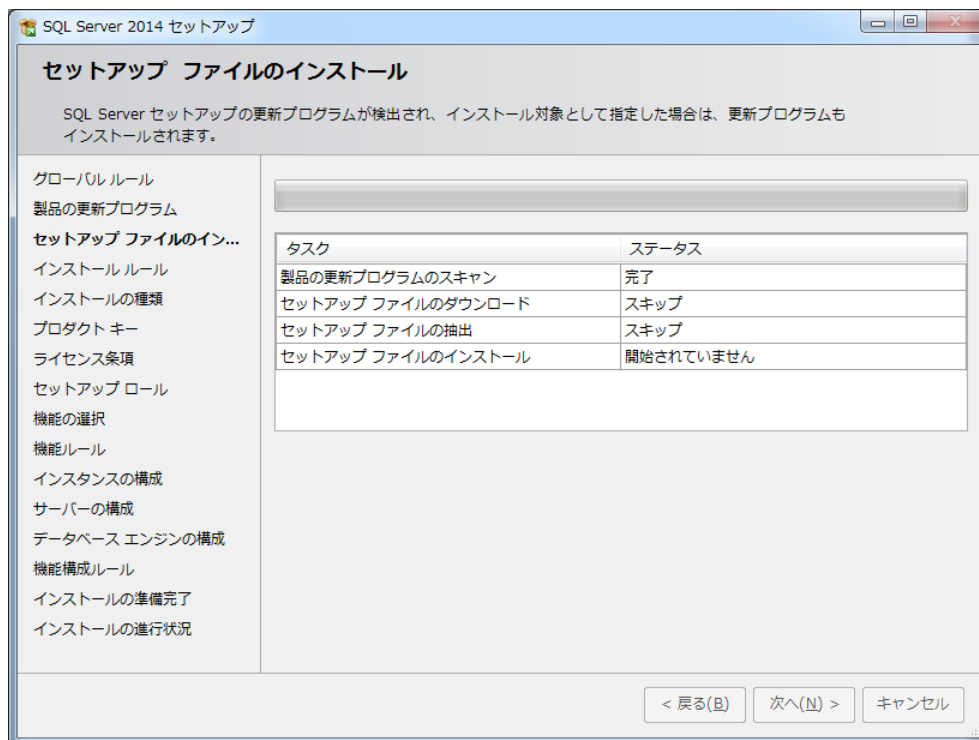
インストールのための事前チェックが行われます。しばらくお待ちください



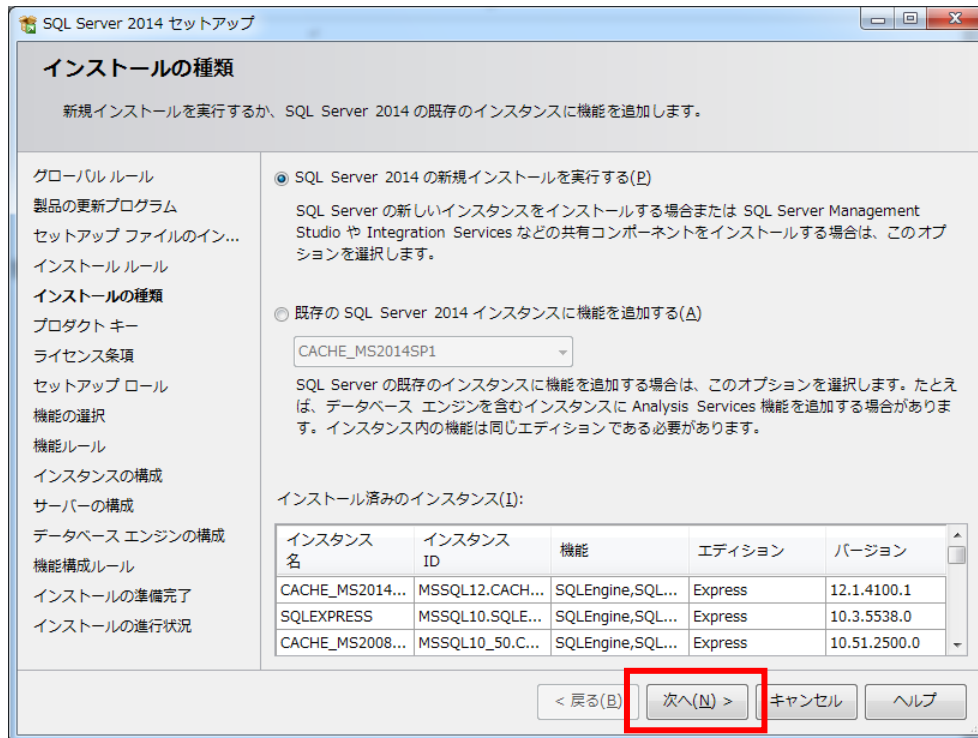
チェックが完了したら [次へ] をクリックします



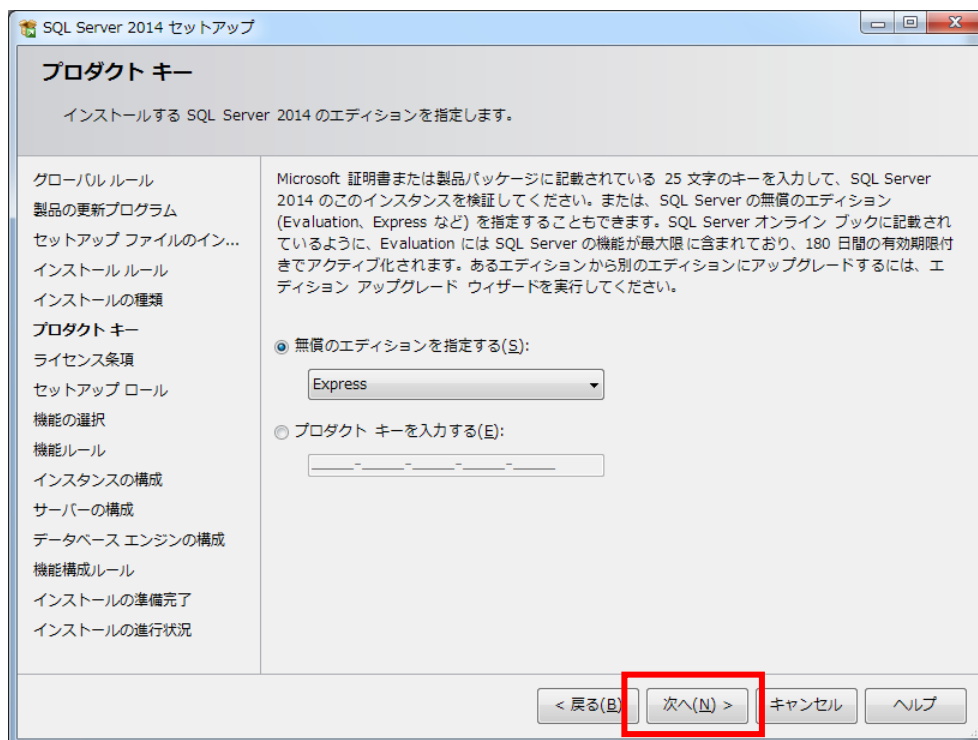
インストール準備を始めます



「SQL Server 2014 の新規インストールを実行する」にチェックがついている状態で  
[次へ] をクリックします



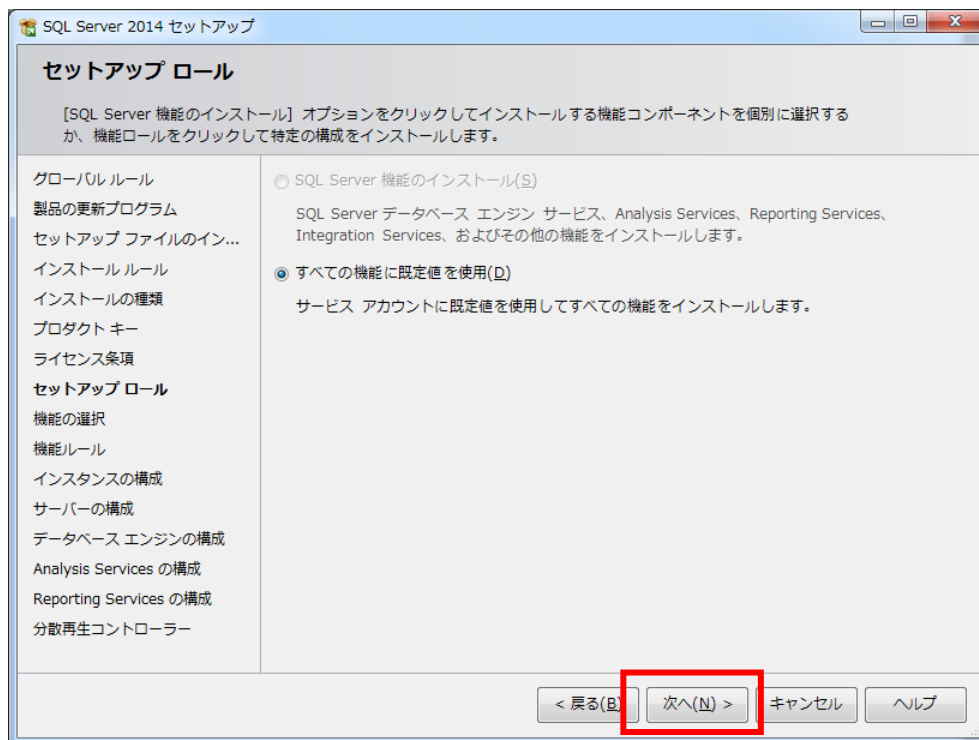
「無償のエディションを指定する」にチェックがついた状態で [次へ] をクリックします



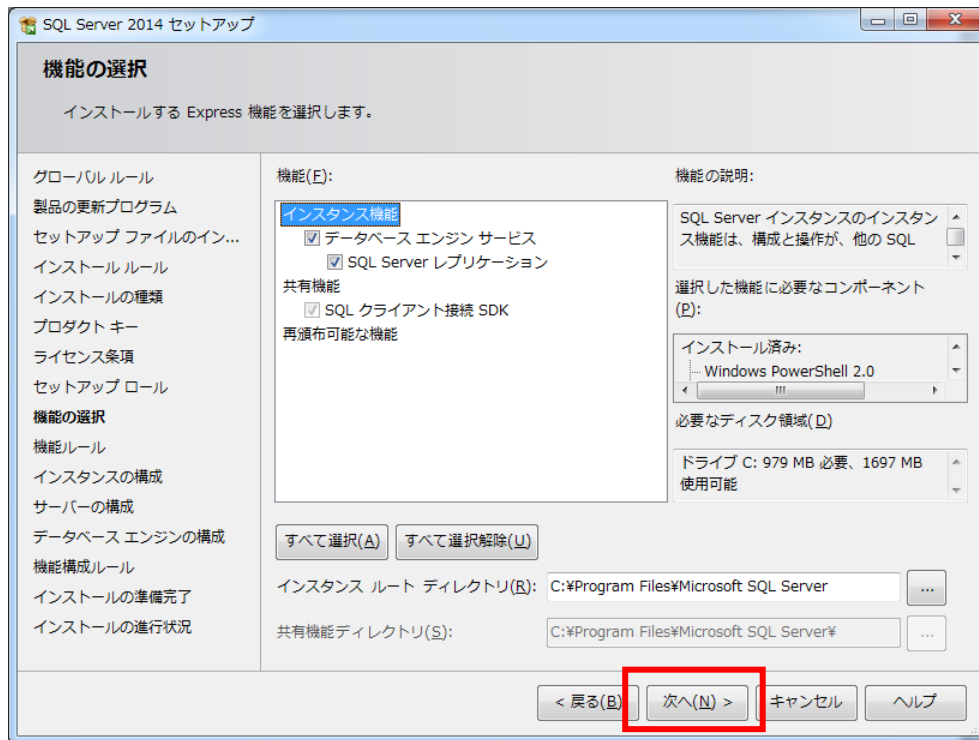
「ライセンス条項に同意します。」にチェックを付けて [次へ] をクリックします



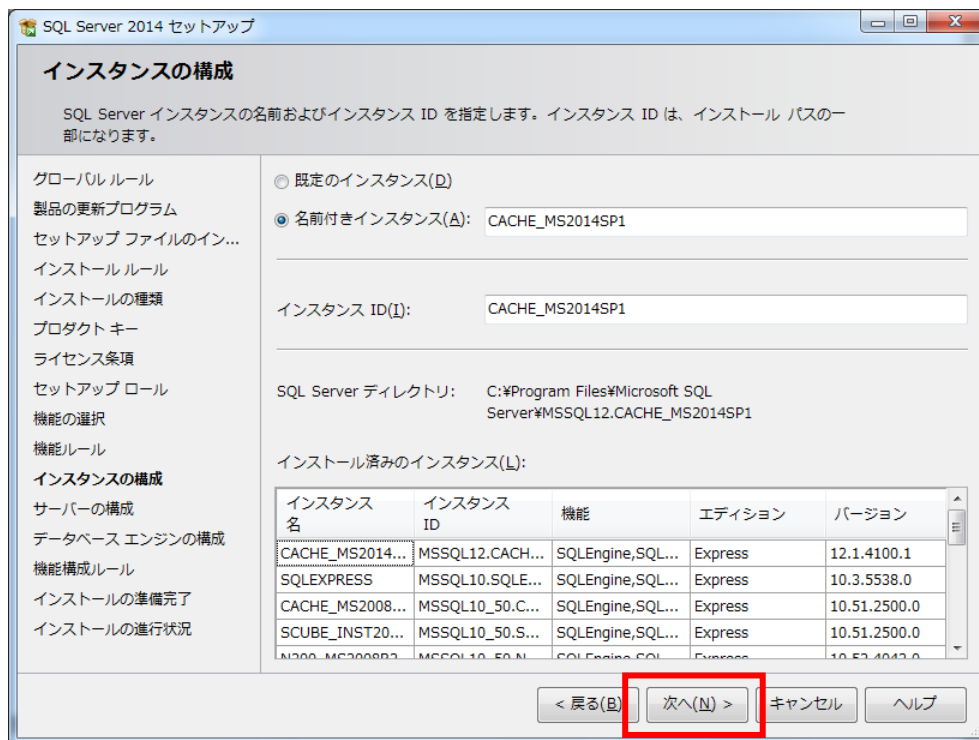
「すべての機能に既定値を使用」にチェックが付いた状態で [次へ] をクリックします



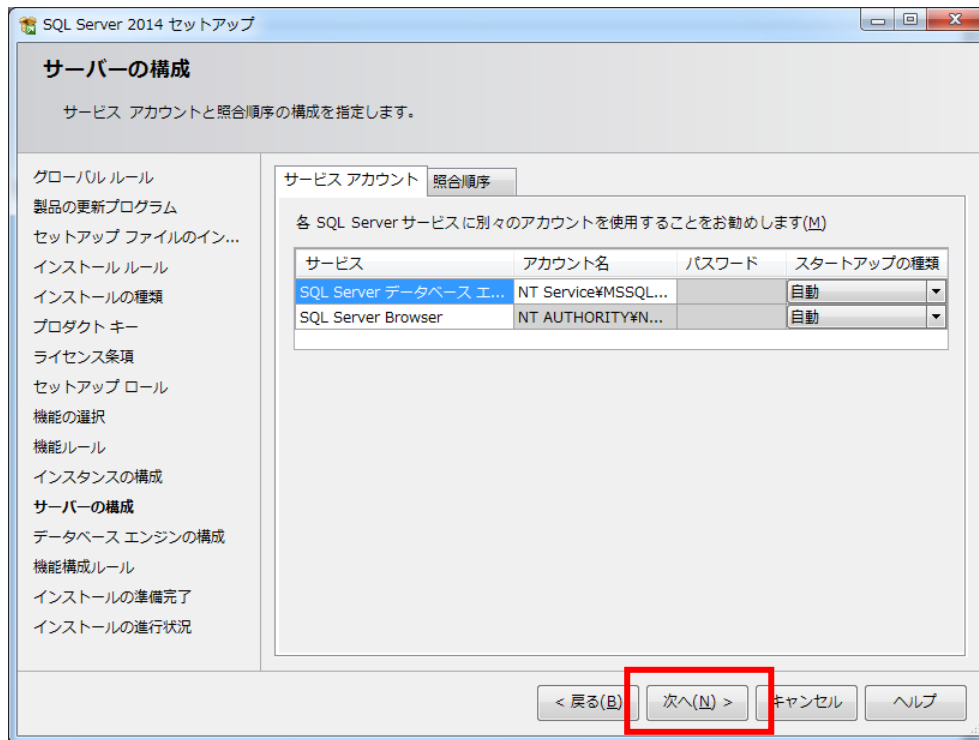
全てにチェックが付いた状態（表示されたまま）で [次へ] をクリックします



表示されている内容のまま [次へ] をクリックします



表示された内容のまま [次へ] をクリックします。





**【重要】**

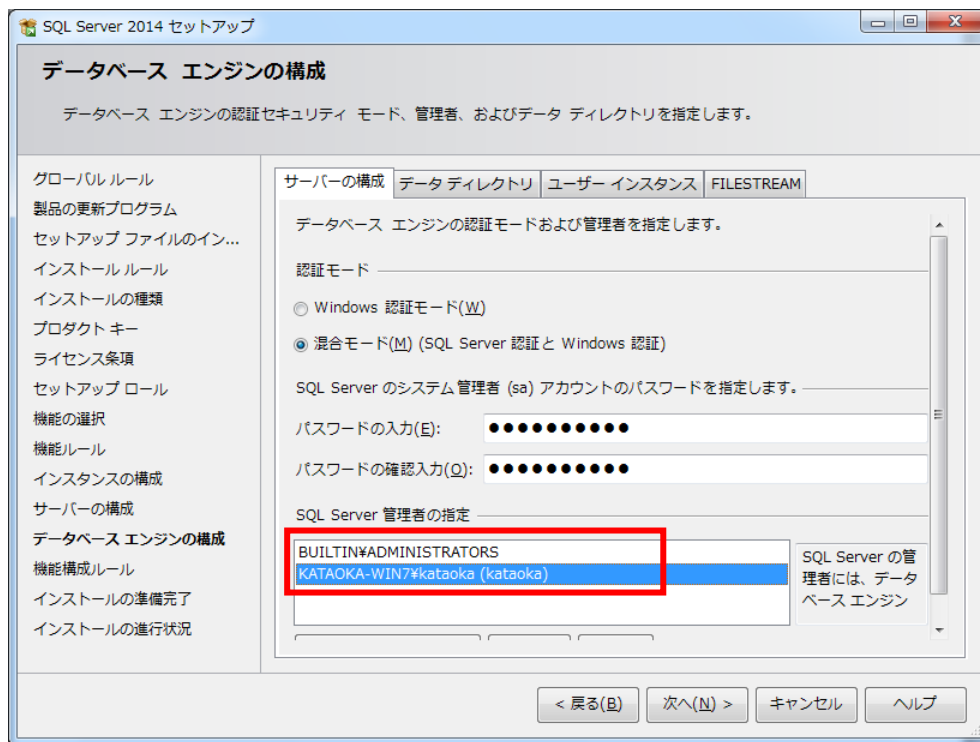
画面右下に表示されている『SQL Server 管理者の設定』の内容を確認して下さい。  
表示されているユーザー名の値に“¥”があります。“¥”より左側の内容がコンピューター名  
となります。“¥”より右側の内容が、ユーザー名となります。

(画面の例では KATAOKA-WIN7¥kataoka となっておりますので、  
『KATAOKA-WIN7』がコンピューター名、『kataoka』がユーザー名となります。)

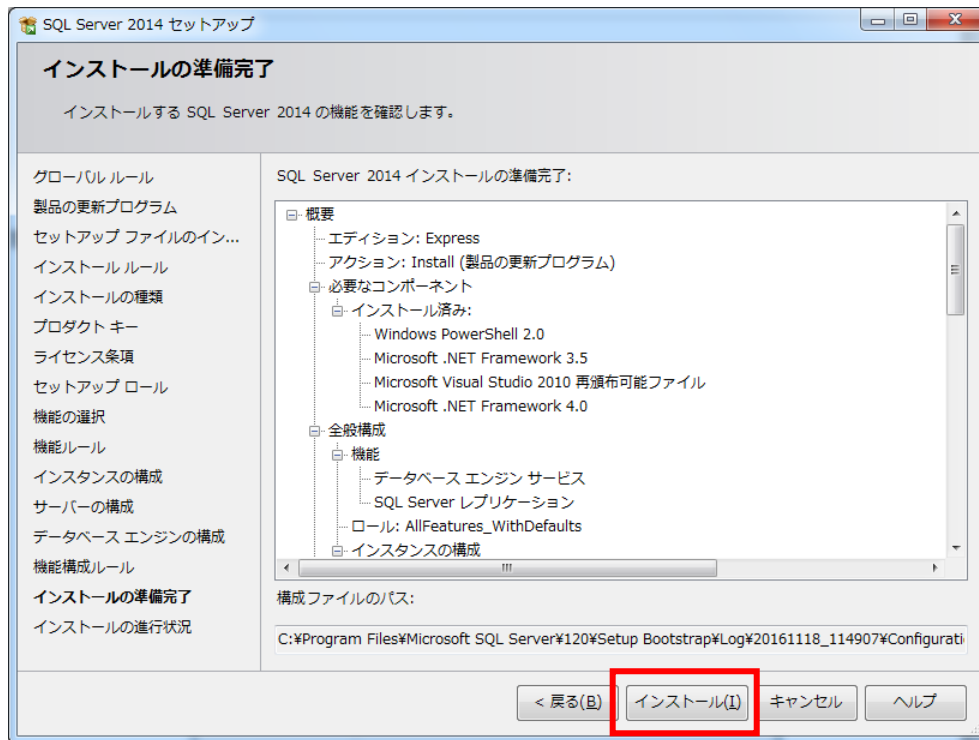
もし、コンピューター名とユーザー名が同じ値が表示されている場合は別紙  
『DB インストール時の注意事項』(DB インストール時の注意事項.pdf)を参照し、  
別のユーザーを指定してください。

(コンピューター名とユーザー名が異なる値の場合は変更する必要はありません)  
上記の処理が終わったら、[次へ] をクリックします。

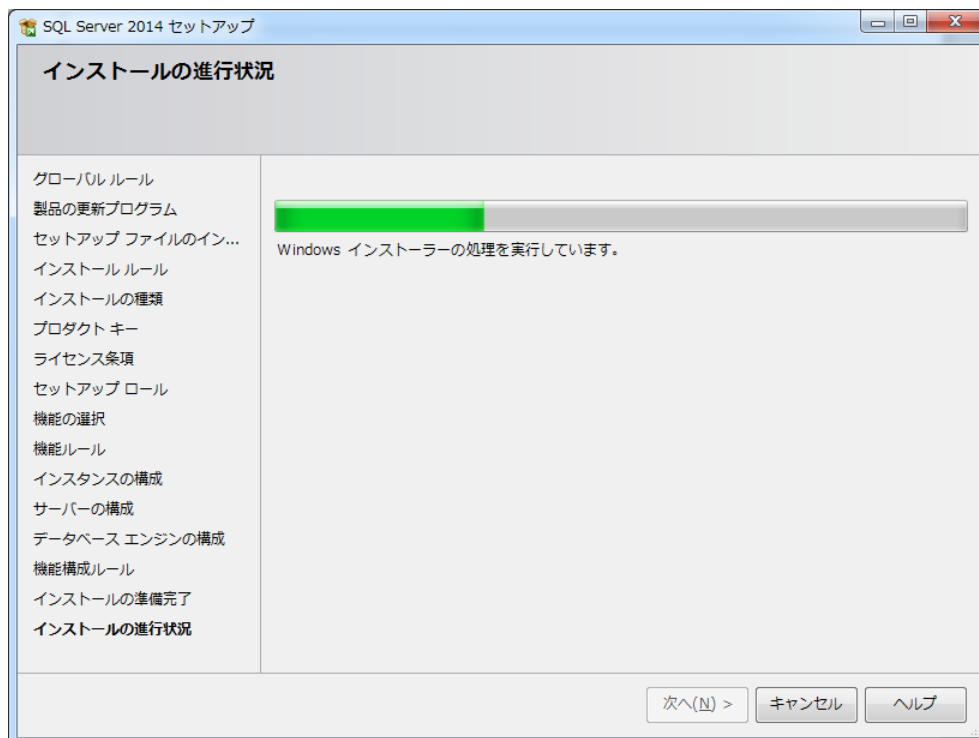
下のように表示された場合は「PC 名¥ユーザ名」の組み合わせの管理者を選択して  
[次へ] をクリックします。



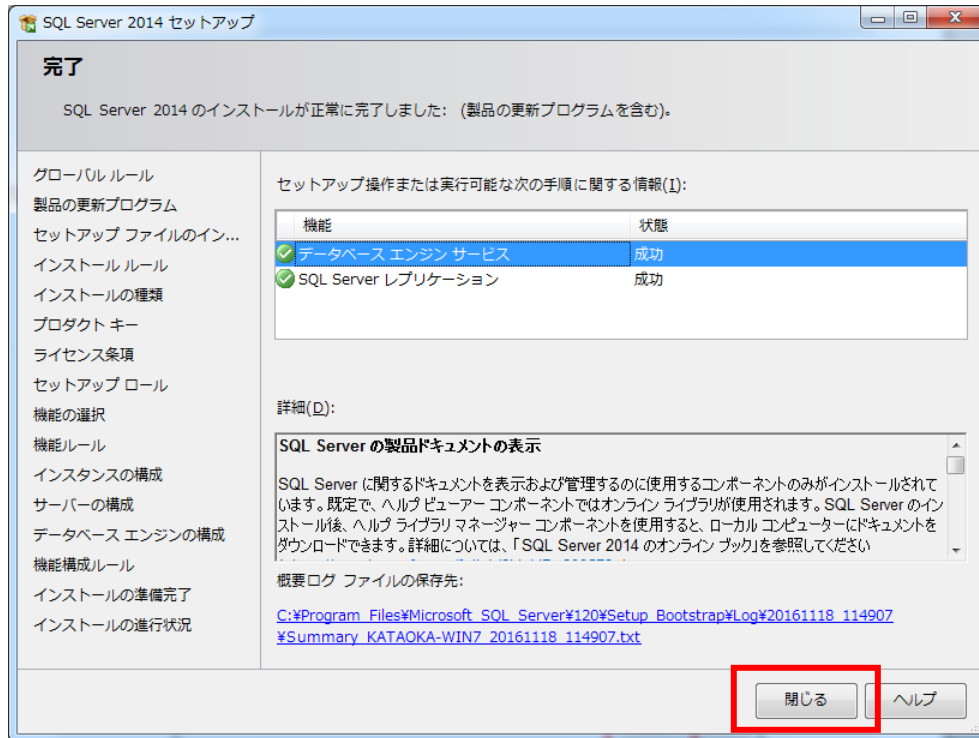
インストールの準備完了画面が表示されたら [インストール] をクリックします



インストールの進行状況が表示されます。しばらくお待ちください



完了メッセージが表示されたら [閉じる] をクリックします



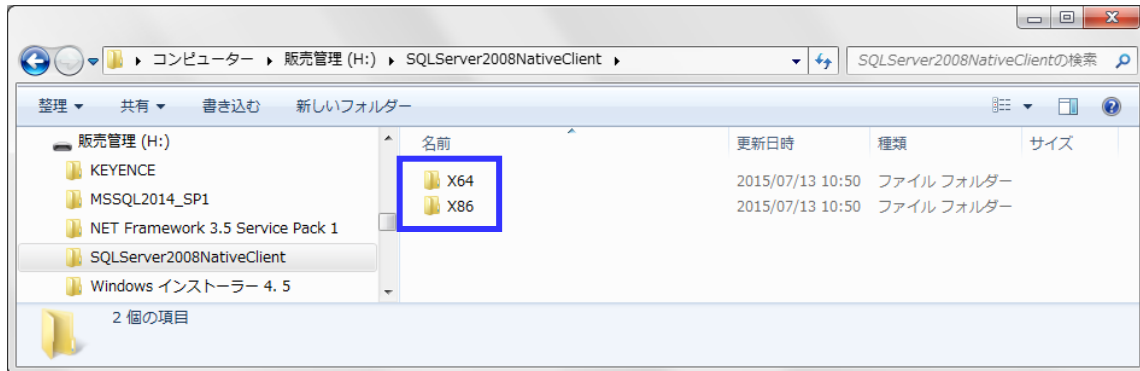
パソコンの再起動をします

#### 4. Native Client(ネイティブクライアント)インストール

「インストール先ドライブ¥A2B2¥MSSQL2008R2」フォルダ内に、「X86」「X64」フォルダがあります

\*OS が 32bit 版の場合、「X86」フォルダ内の「sqlncli.msi」を実行します

\*OS が 64bit 版の場合、「X64」フォルダ内の「sqlncli\_x64.msi」を実行します



インストーラーが起動します

インストーラー画面の通り「次へ」を進めてください

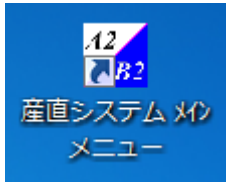
## 4. データベース作成

<<<産直システムの初回起動>>>

**※初回起動の前にパソコンの再起動が必要です※**

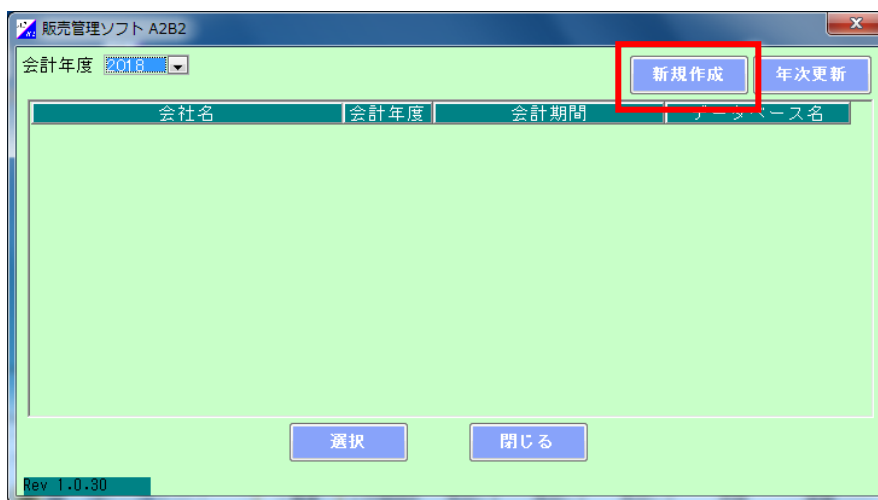
(本ソフトウェア・SQL Server インストール後に再起動している場合は必要ありません。)

(1)上記のインストールが完了しましたら、画面のアイコン右クリックし「管理者として実行」で起動します。



(2)DB を作成します

「新規作成」ボタンを押下します



(3)会社名、会計年度(導入年)、会計期間を入力し「登録」ボタンを押下します  
「データベースを作成しました」と表示されたら、[OK] ボタンを押下します  
※会計期間

産直システムで管理する売上期間を設定します

1年毎に管理する場合は、「会計期間」に管理する期間を入力します

メリット : 年毎に管理するため、データの検索等が軽く、早い

デメリット : 年次更新する前のデータを安易に見ることができない

データベース名が変わります

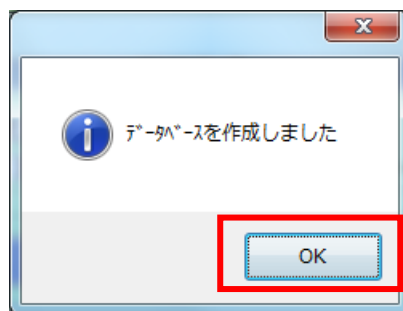
例) 年毎に更新 : 開始年月日 2018/04/01~終了年月日 2019/03/31

年毎に管理しない場合は、「会計期間」の終了年月日に 10年以上先の日付を入力してください

メリット : 数年前のデータを確認することができる

デメリット : 同じデータベースに格納していくため、データが大きくなり、検索に時間がかかる

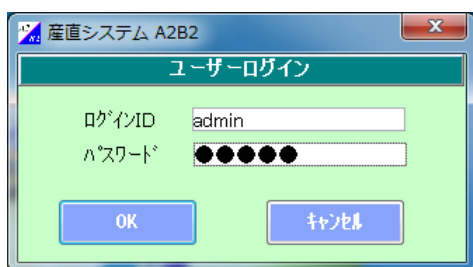
例) 更新しない : 開始年月日 2018/04/01~終了年月日 3000/12/31



## 5. ライセンス登録

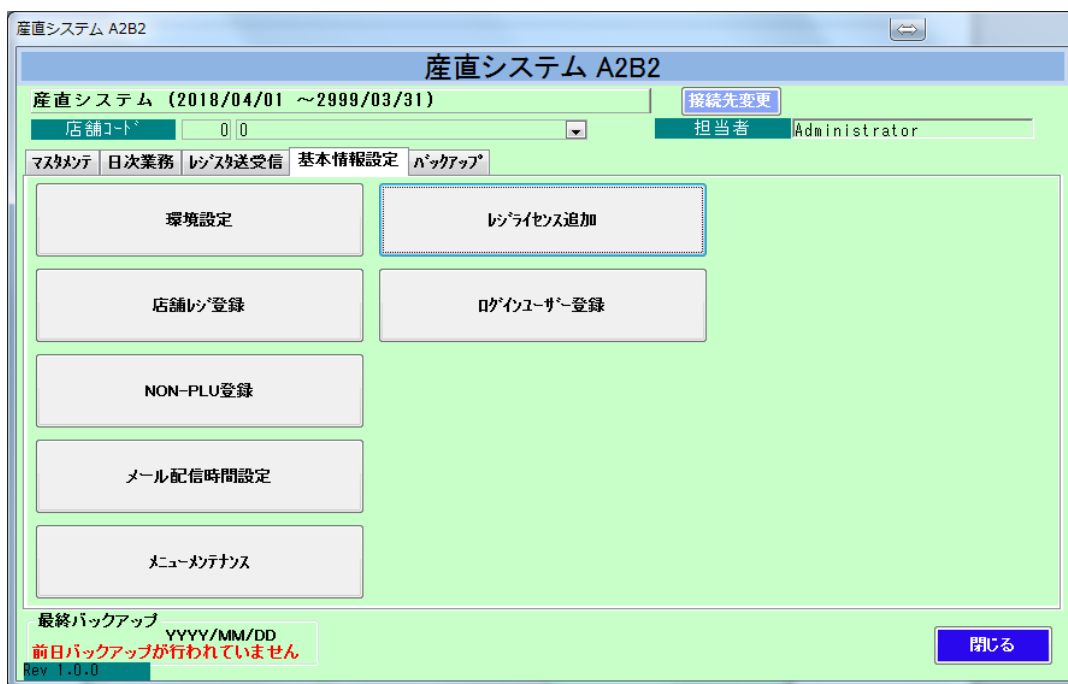
(1) 「4. データベース作成」が完了すると、ログイン画面が表示されます。

初回は「ログインID：admin」「パスワード：admin」と入力しOK ボタンを押下します。

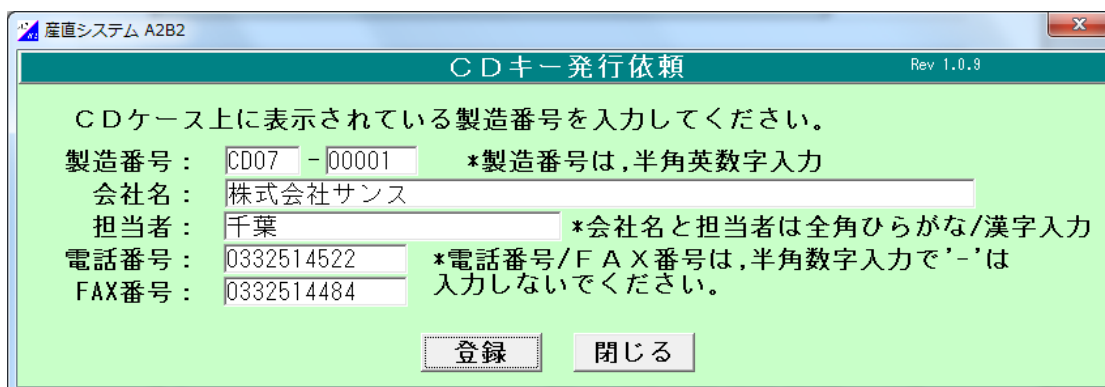


(2) 産直システムメインメニューが表示されます

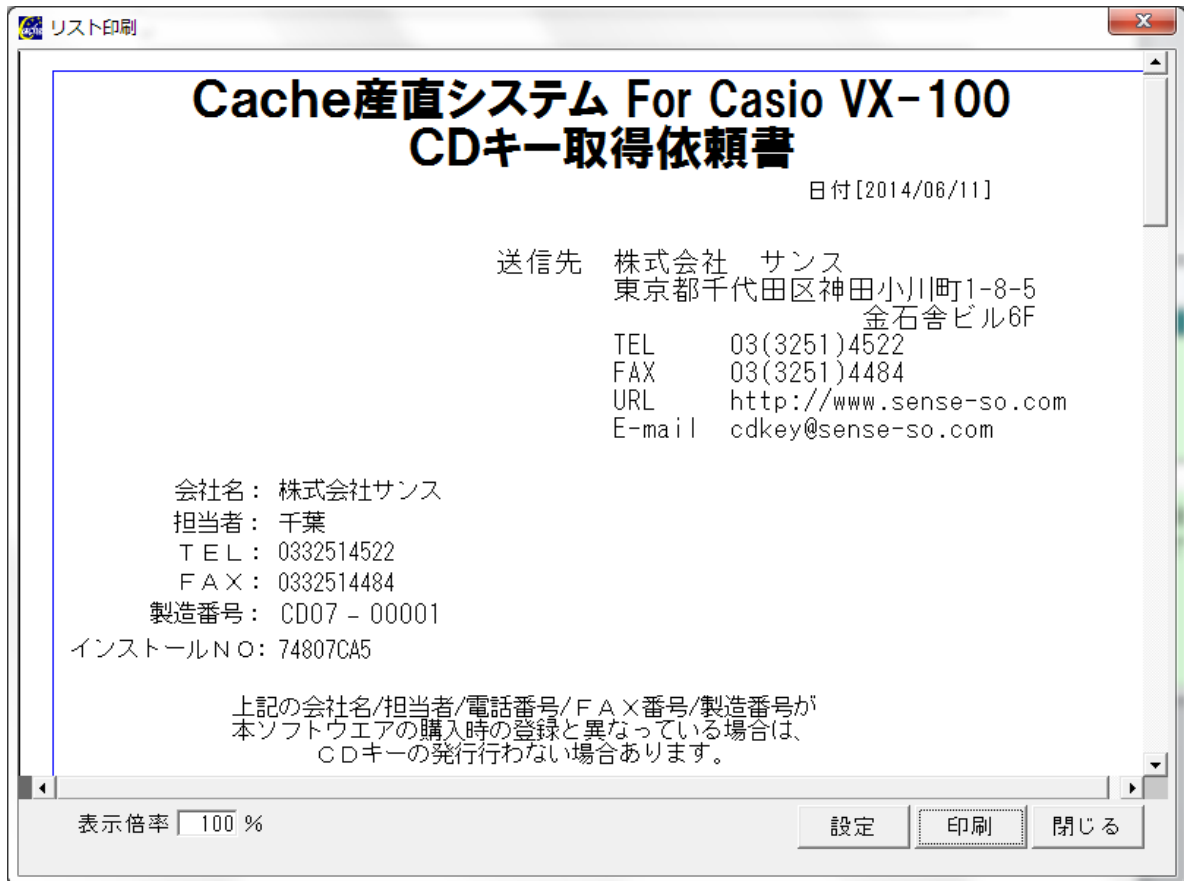
「基本情報設定」タブ内の「レジライセンス追加」ボタンを押下します。



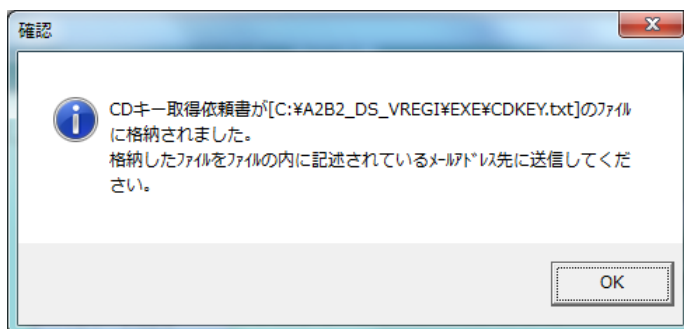
(3) CD キー発行依頼画面に CD に記載された製造番号、お客様の会社名、ご担当者様名、電話番号、FAX 番号を入力し登録ボタンを押下してください。



- (3) 下記 CD キー取得依頼書画面が表示されますので、印刷ボタンを押下し、印刷を行ってください。  
印刷した CD キー取得依頼書を弊社（株サンス）宛に FAX 下さい。

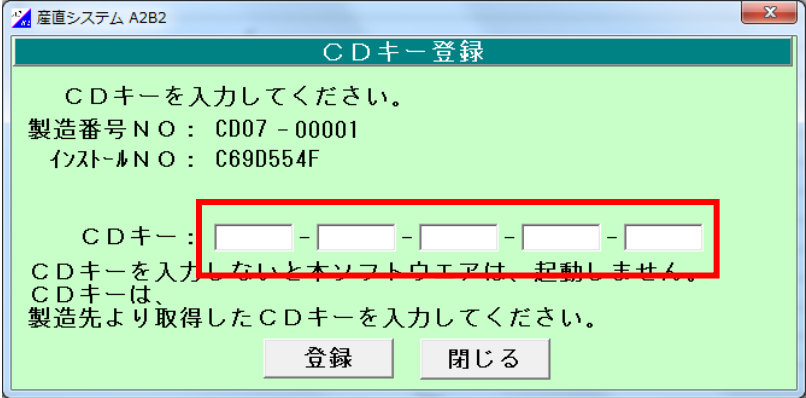


メールでお送りいただく場合は、メッセージに表示されているファイルをお送りください  
(cdkey@sense-so.com)





(4)弊社よりCDキーをFAXまたはメールで送付いたします。届きましたCDキーを下記の画面に入力し、登録ボタンを押下してください。



The image shows a Windows-style dialog box titled "CDキー登録" (CD Key Registration) from a program named "産直システム A2B2". The dialog has a light green background and contains the following text:

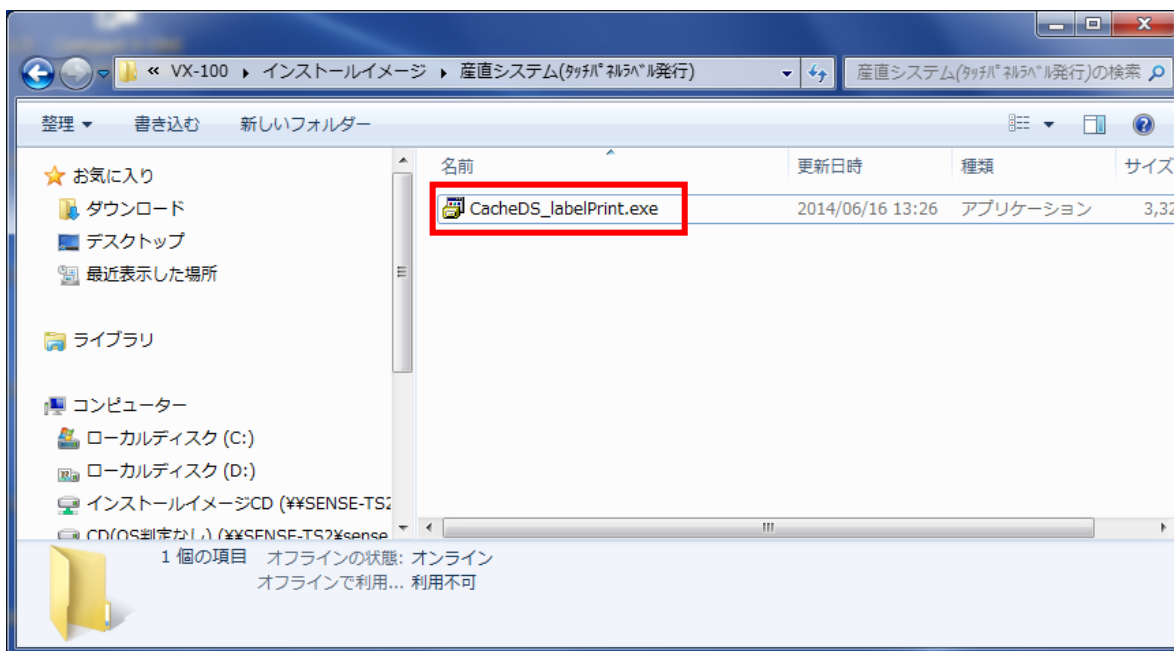
- CDキーを入力してください。
- 製造番号NO : CD07 - 00001
- インストールNO : C69D554F
- CDキー : [ ] - [ ] - [ ] - [ ] - [ ] (This input field is highlighted with a red rectangle)
- CDキーを入力しないと本ソフトウェアは、起動しません。
- CDキーは、製造先より取得したCDキーを入力してください。

At the bottom of the dialog, there are two buttons: "登録" (Register) and "閉じる" (Close).

正常に登録しました。というメッセージが表示されます。

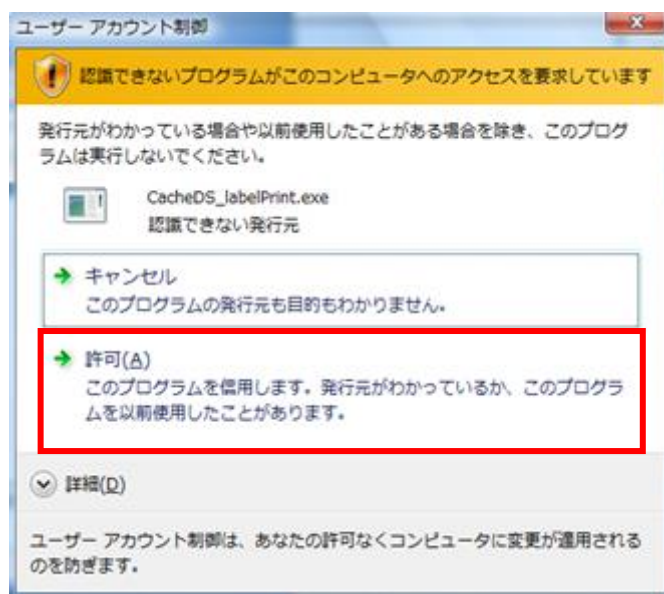
## 6. タッチパネル対応 ラベル発行ソフトのインストール ※オプション※

①CD 内 [CacheDS\_labelPrint.exe] を右クリックし、「管理者として実行」を選択します。

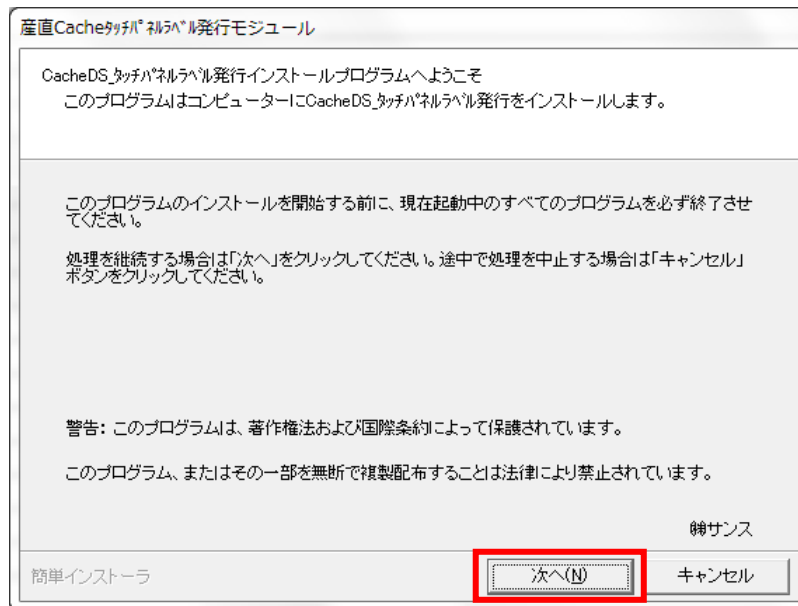


②ユーザアカウント制御の表示

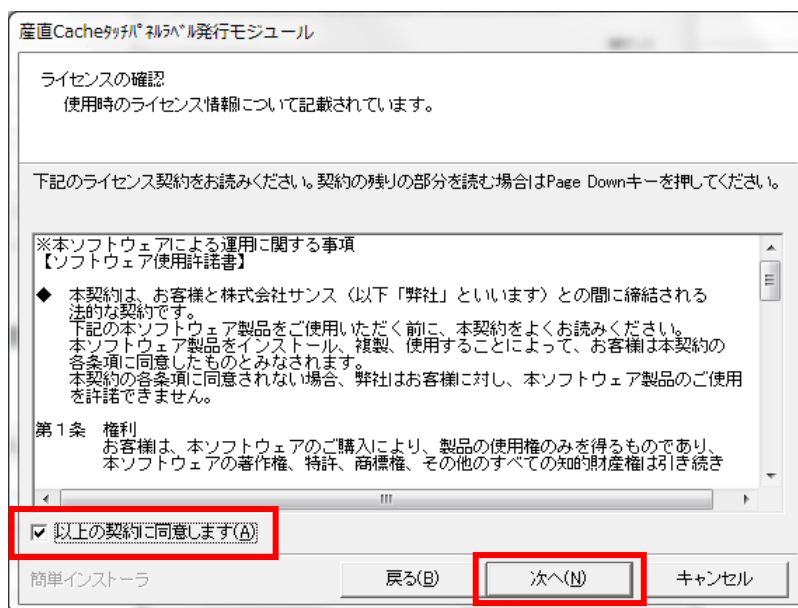
[許可] をクリックします。



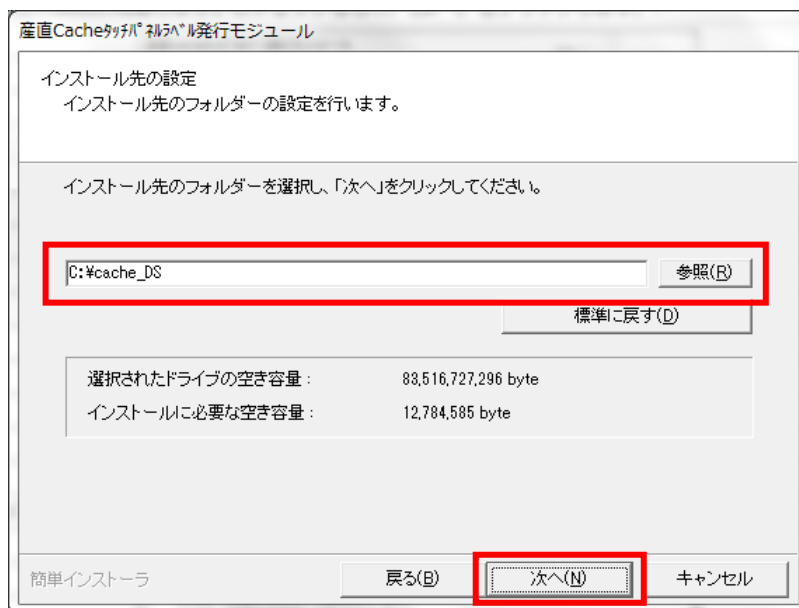
③産直 Cache タッチパネルラベル発行のインストール  
インストーラが起動します。[次へ] をクリックします。



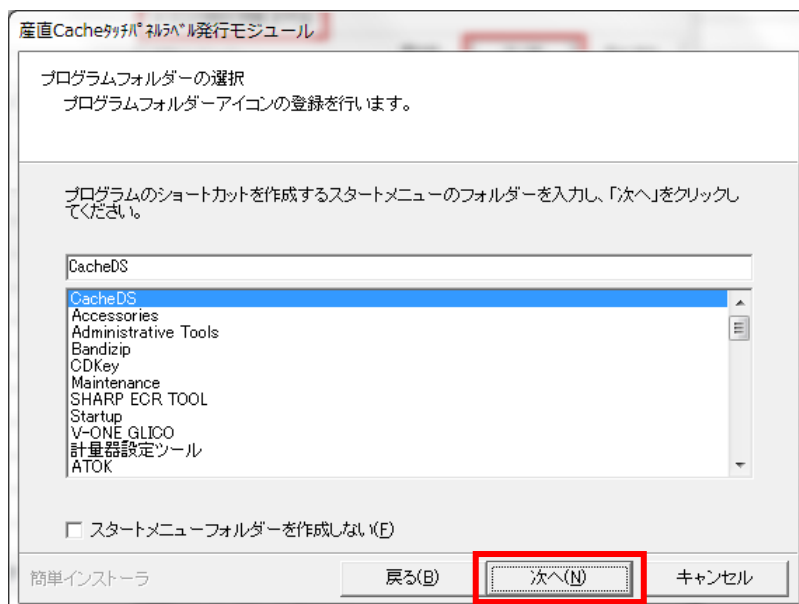
「以上の契約に同意します」にチェックを付け、[次へ] をクリックします。



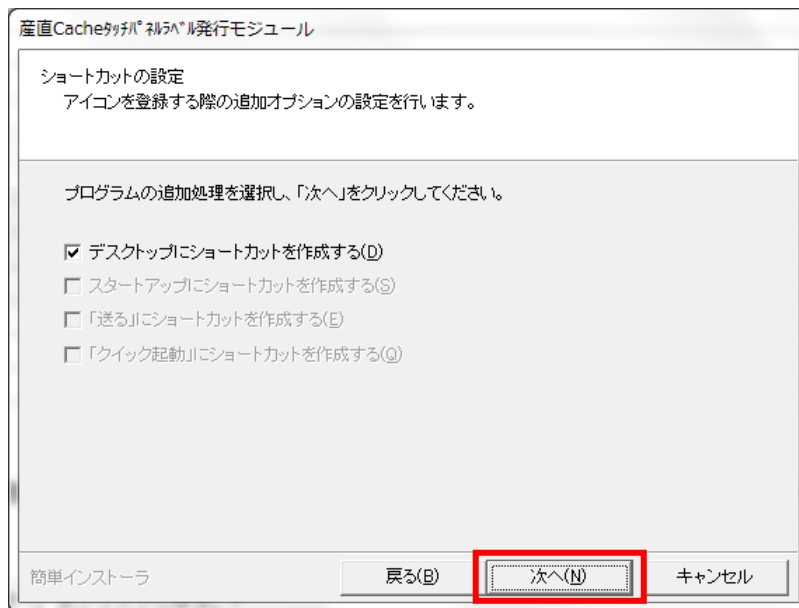
インストール先フォルダを確認し、[次へ] をクリックします。



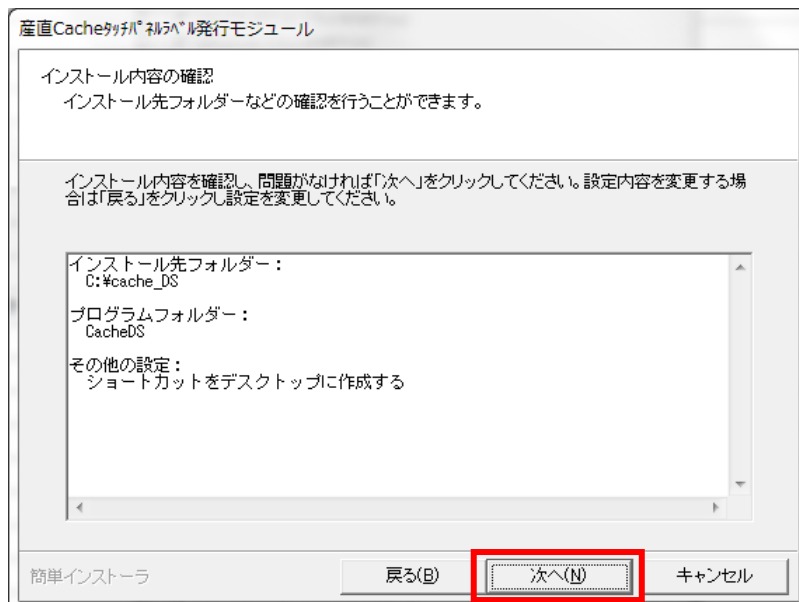
[次へ] をクリックします。



[次へ] をクリックします。



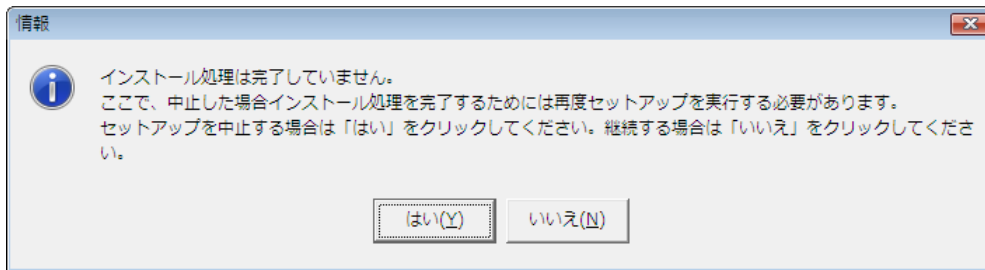
[次へ] をクリックします。



[次へ] をクリックします。

<<< インストールを中止する場合 >>>

上の画面で **キャンセル** をクリックします。



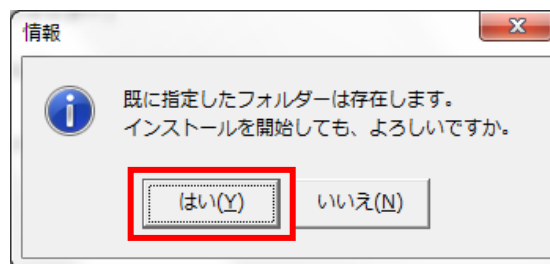
中止する場合は [はい] をクリックします。

インストールを継続するには [いいえ] をクリックします。

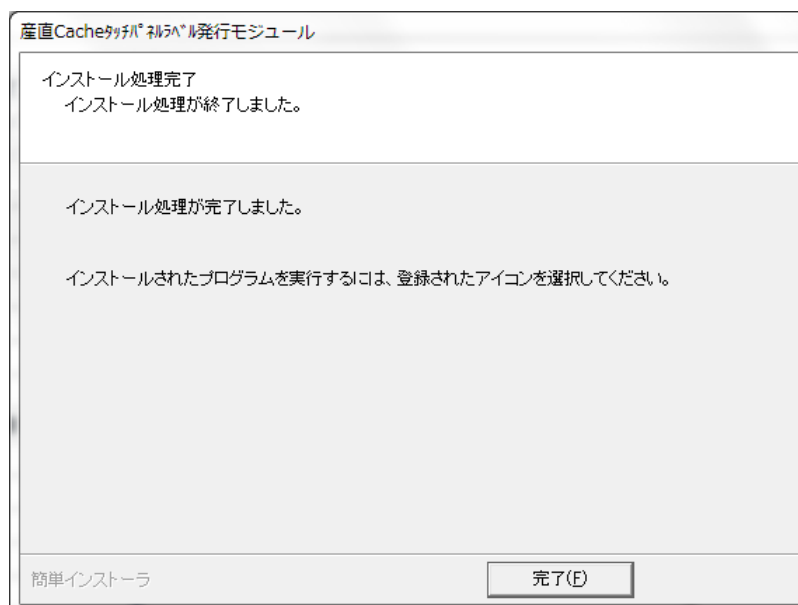
指定フォルダが存在する場合は、下の画面が表示されます。

インストールを開始する場合は [はい] をクリックします。

インストールを開始しない場合は [いいえ] をクリックします。



産直システムのインストールが開始されます。



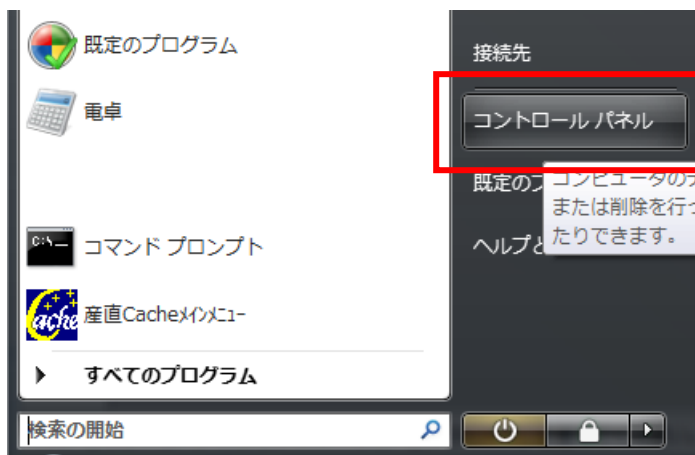
完了メッセージが表示されます。

[完了] をクリックします。

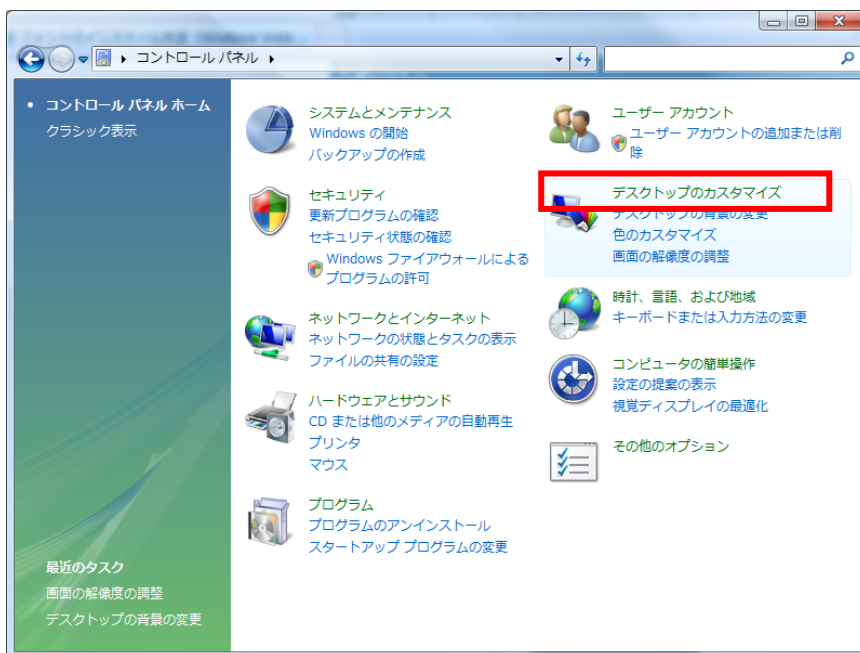
## 7. フォントをインストールします ※補足※

産直システムをインストールするPCのOSがVISTAの場合に正しくフォントファイルがインストール出来ませんので、下記の手順によりフォントをインストールしてください。

[スタート]→[コントロールパネル]をクリックします。



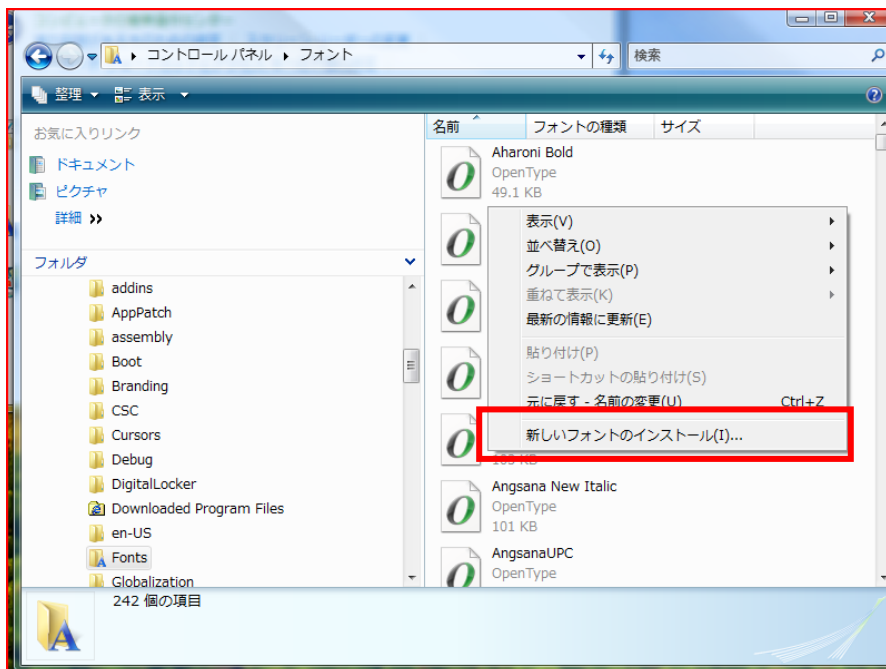
[デスクトップのカスタマイズ] をクリックします。



[フォント] をクリックします。

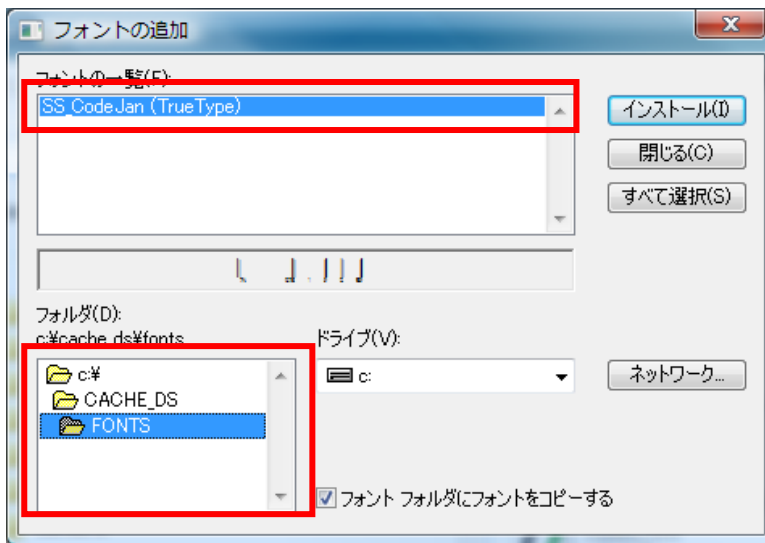


フォントフォルダが表示されますので、右側の空白の部分で右クリックし、メニューから[新しいフォントのインストール]を選択します。

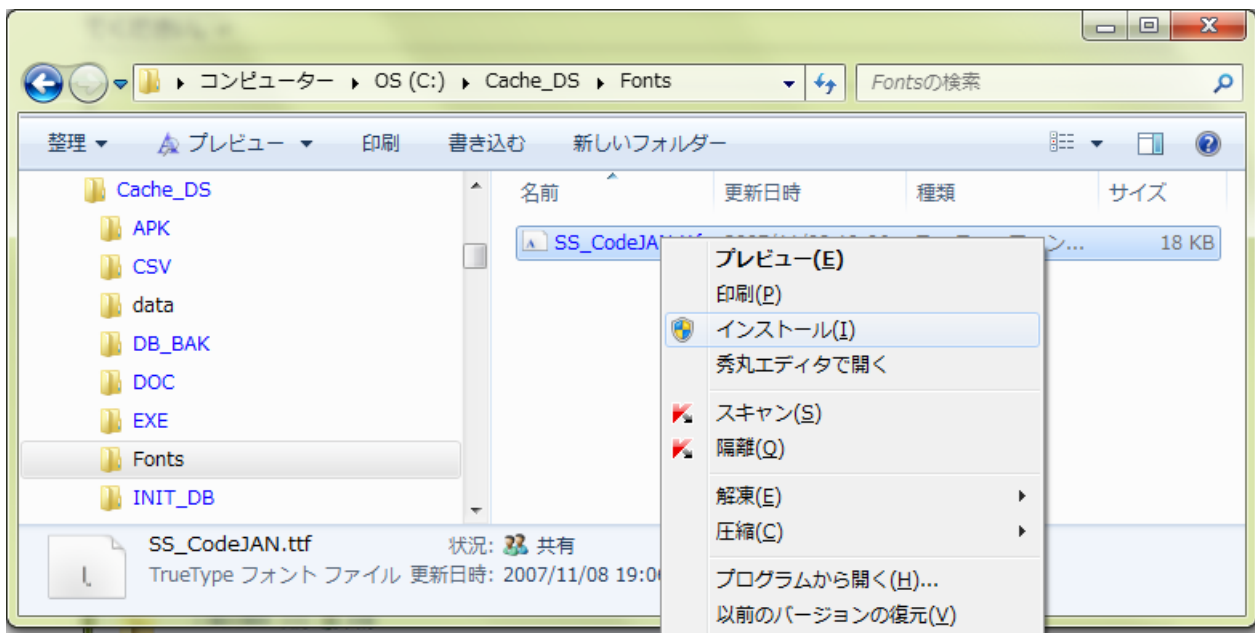




産直システムをインストールしたフォルダ（初期値では“C:\¥A2B2\_DS\_VREGI” となります）内に Fonts フォルダがありますので、選択し、フォントの一覧より『SS\_CodeJan』を選択してインストールボタンを押下してください。

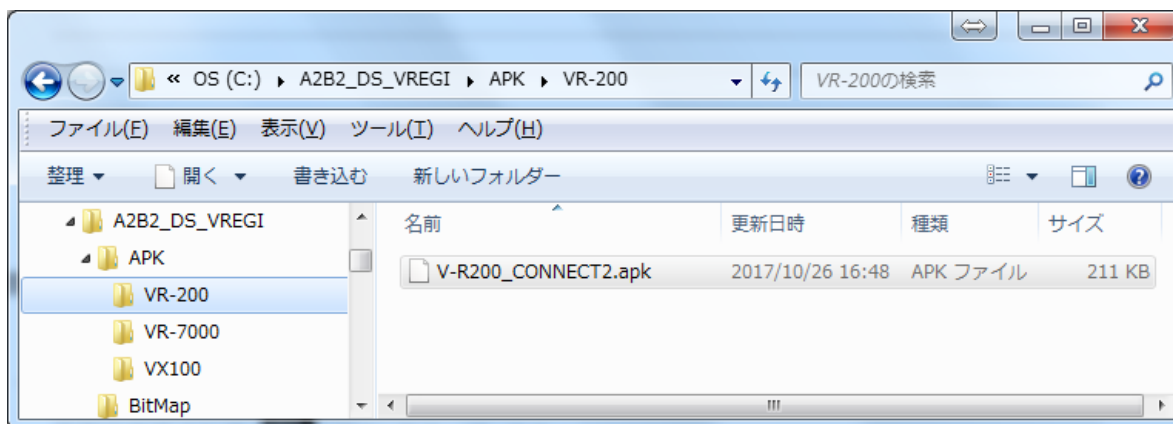


\*\*\*前ページの画面で「新しいフォントのインストール」が表示されない場合\*\*\*  
インストールしたフォルダ（初期値では“C:\¥A2B2\_DS\_VREGI” となります）内にあります「Fonts」フォルダを開き、『SS\_CodeJan』を右クリックして「インストール」をクリックします

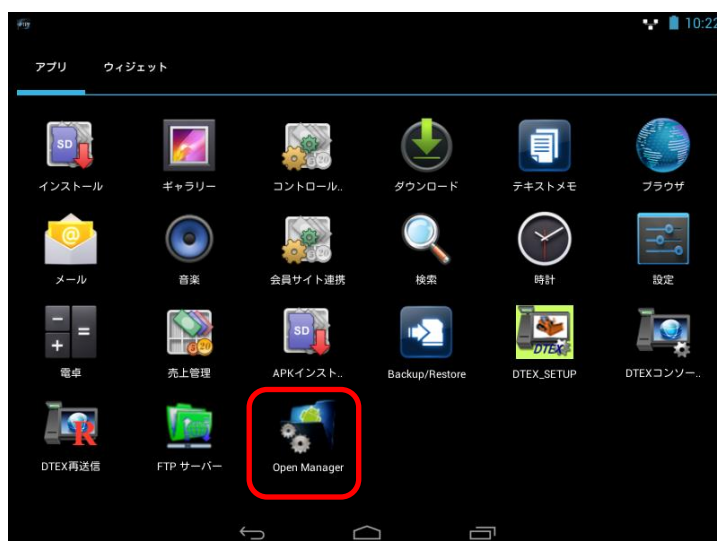


## 8. レジスタに通信用アプリケーションをインストールします

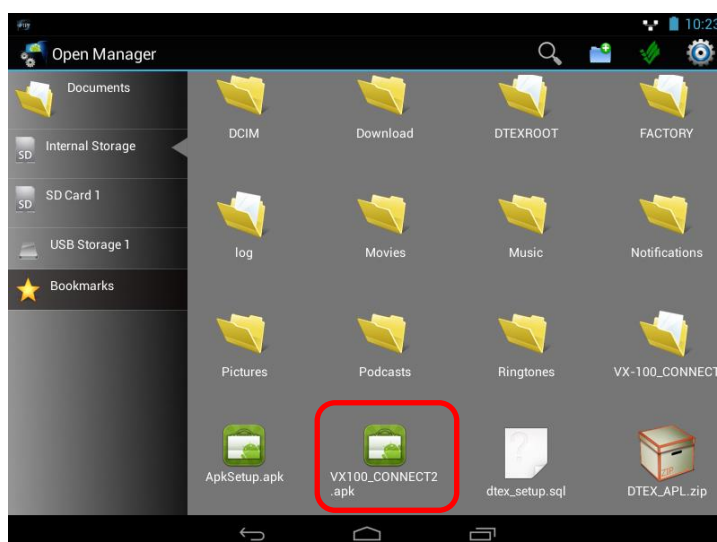
産直システムをインストールしたフォルダ（初期値では“C:\A2B2\_DS\_VREGI” となります）内にある APK フォルダを開き、お使いになるレジスタの型番のフォルダを開き『VX100\_CONNECT2.apk』 (V-R200 の場合は、『V-R200\_CONNECT2.apk』) をレジスタの SD カードにコピーします（フォルダは指定せず、直下にコピーします）



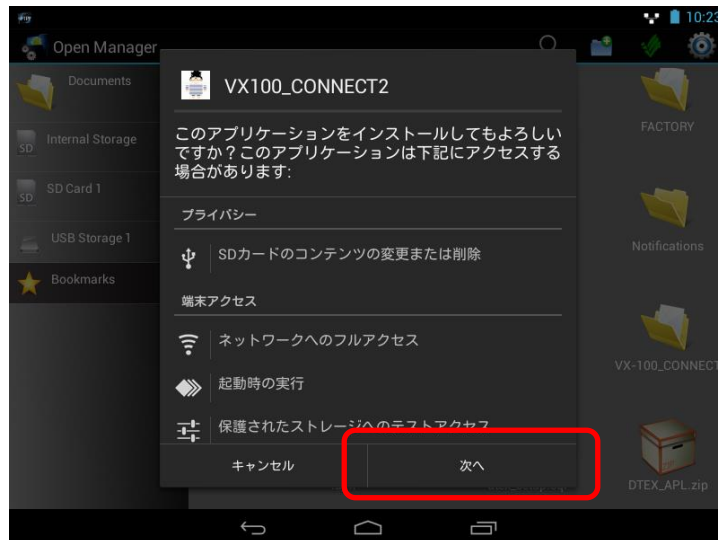
「Open Manager」アイコンをタップします



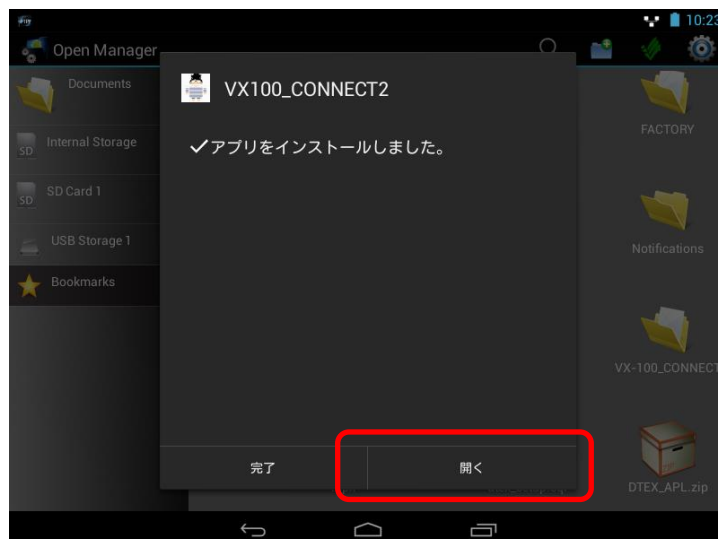
「VX100\_CONNECT2.apk」をタップします




「次へ」をタップします



「開く」をタップします

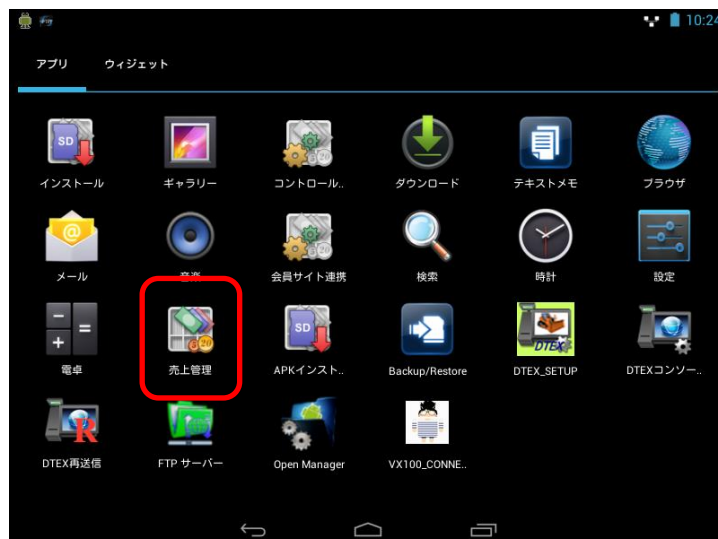


「サービス起動」をタップします

「サービス起動」から「サービス停止」に表示が変更になったことを確認し、  
下の  ボタンをタップします



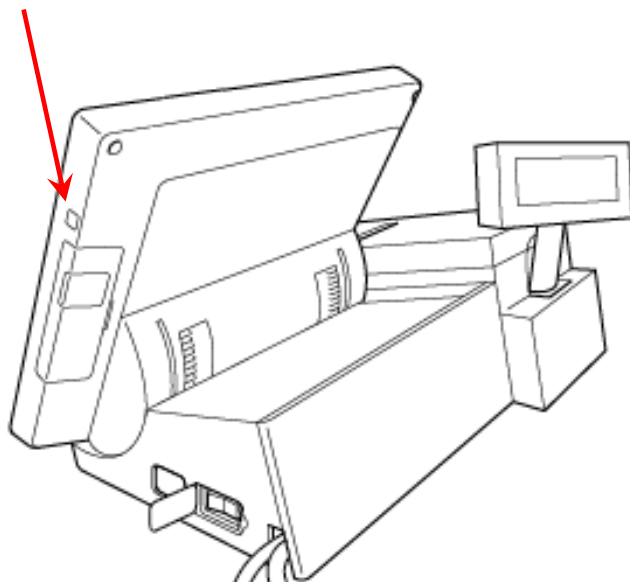
「売上管理」をタップします



レジアプリが起動します



レジスタで[メイン表示 ON/OFF スイッチ]を長押しします



画面に表示される「タブレット強制再起動」をタップし、レジスタ本体の再起動を行います



変更履歴

	発行月	内容
第1版	2013年12月	新規作成
第2版	2014年6月	全般改定
第3版	2014年10月	レジスタのアプリケーションインストール手順を追加
第4版	2018年4月	CASIO レジ V-REGI 対応
第5版	2018年7月	CASIO レジ V-R200/7000 対応